

放置自転車等に関する情報を 登録及び確認するシステムの イメージについて

- ※ 本件資料は、放置禁止区域内において放置をしようとする自転車等利用者への声掛けや放置自転車等に札等を貼付することによって自転車駐車場の利用案内を行うために導入するシステムの当課のイメージです。
あくまで当課が想定するシステムの一例です。
業務を実施するにあたって、本件資料のと通りのシステム導入を義務付けるものではありません。

登録について①【個々の放置自転車等に対する固有番号の付与】

登録する際には、今後追加登録（次の巡回の際にも引き続き自転車が放置されているなど）ができるように、車両本体へ取付ける札に固有番号を印字等するなどの対応を行う。

なお、QRコードやバーコード等によって入力が簡素化されていることが望ましい。

実装方法(例) 管理項目として、一意の“固有番号”をデータと紐付ける

固有番号

QRコードやバーコード等を読み取ると、固有番号が自動的に入力される。

固有番号を割り振ることで、現地にある自転車とシステム上にある自転車を紐付けする。

参照 (最大1 GB)

▽ 1. 放置発見

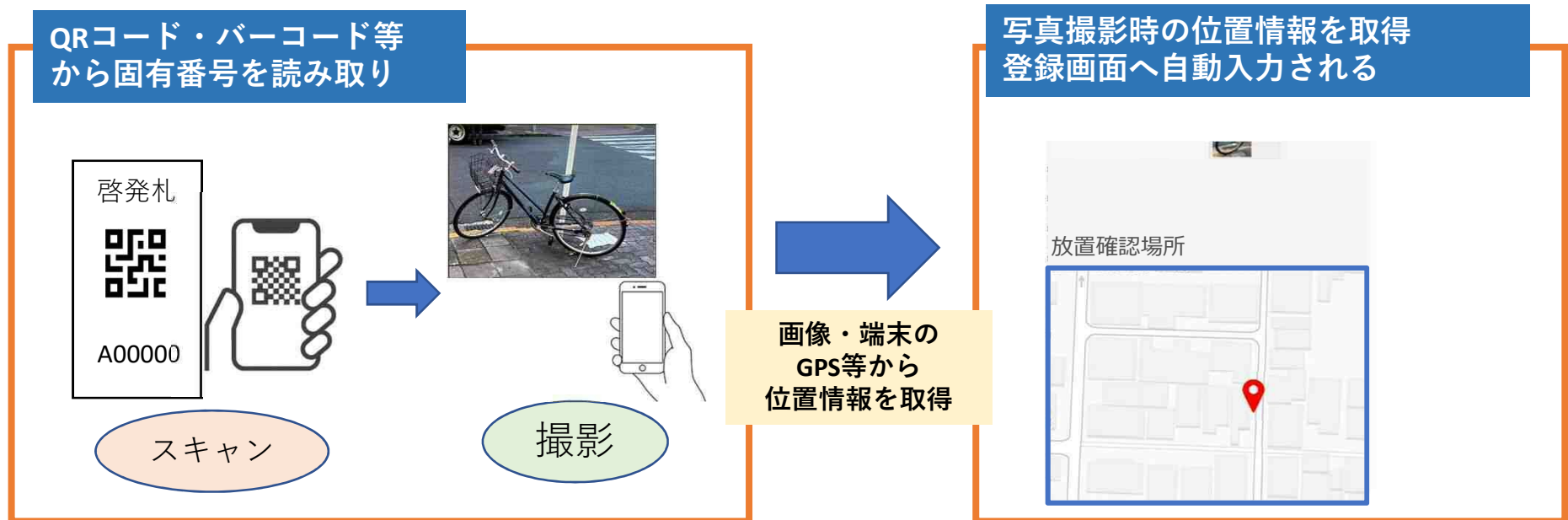
放置禁止区域

放置確認場所

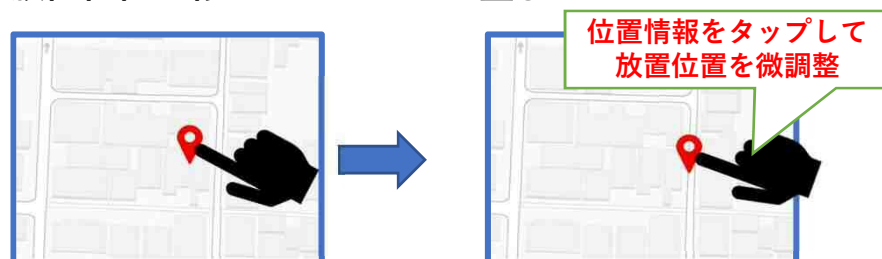
放置発見備考

登録について②【放置された位置】

GPSによる位置情報によりそれを電子地図上にプロットする。なお、位置情報については、電子地図上をタップする等の簡易な操作で、詳細な放置位置を指定できる視覚的な仕組みとなっていることが望ましい。



※登録画面に自動出力された位置情報について
放置位置を修正できることが望ましい



実装例は、GoogleMapを利用しているが、
国土地理院地図やOpenStreetMap、ゼンリンの地図など
他の電子地図を利用しても良い。

登録について③【状況写真】

2枚以上記録できることが望ましい。

実装方法(例)：状況写真の記録/表示

▼ 1. 放置発見

放置禁止区域

〇〇駅

状況写真を2枚以上記録できるようにしている。

撤去前写真

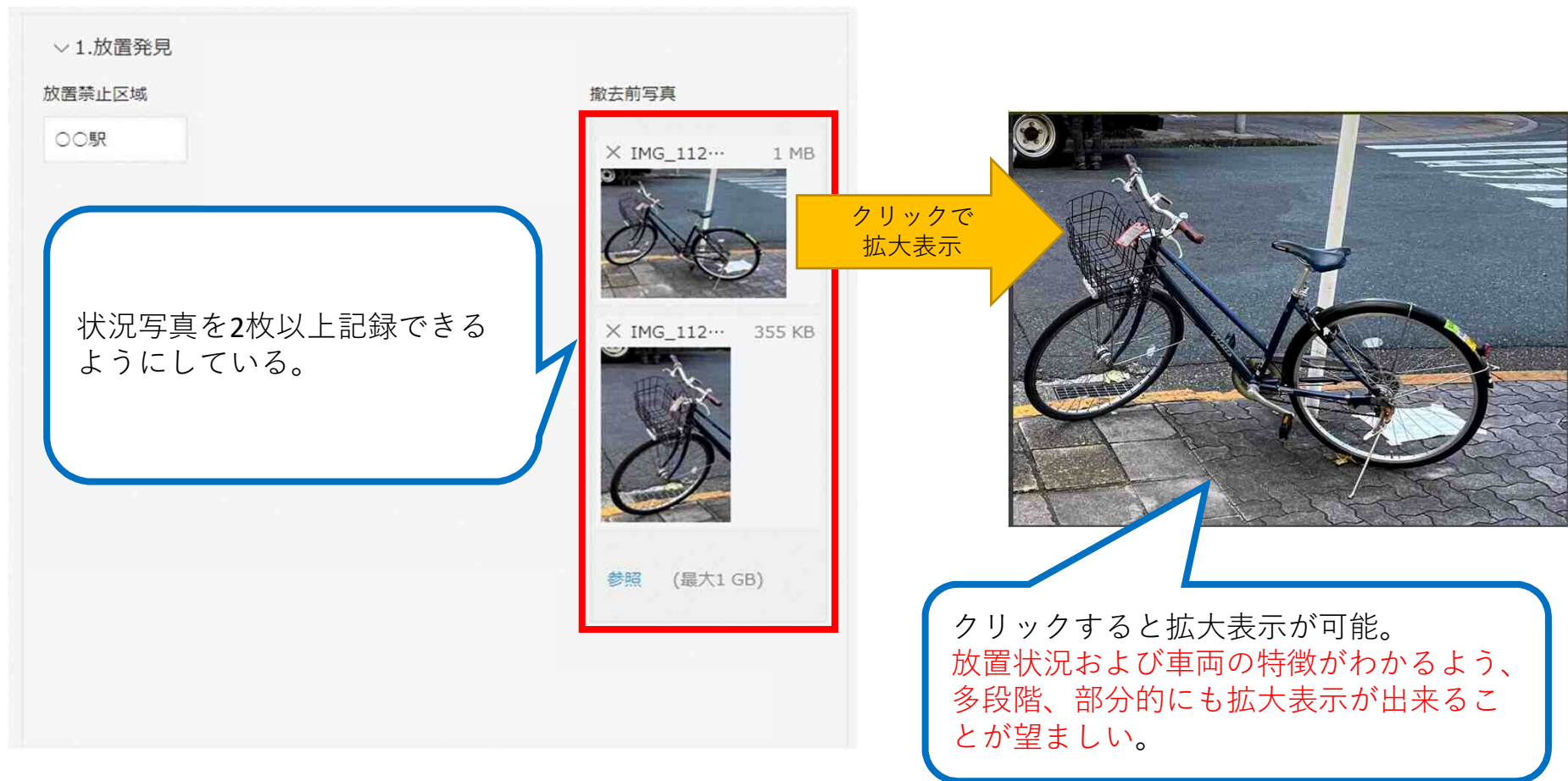
× IMG_112... 1 MB

× IMG_112... 355 KB

参照 (最大1 GB)

クリックで
拡大表示

クリックすると拡大表示が可能。
放置状況および車両の特徴がわかるよう、
多段階、部分的にも拡大表示が出来る
ことが望ましい。



登録について④【放置確認をした日時及び放置確認をした者の氏名等】

実装方法(例)

The image shows a UI mockup for a bicycle parking confirmation system. It includes a map, a comment field, and a confirmation form with date, time, and user selection.

放置確認場所

登録時にコメント記載が可能。

放置確認備考

放置確認後に日時と確認者の氏名が記載される。
基本はシステムによる自動登録で操作者が自由に編集できないことが望ましい。

放置確認日時

○月○日 10時00分

放置確認者

自転車駐車場利用案内員A

確認について

登録をした位置情報が、日単位や更には時間単位で電子地図上において固有番号ごとにピン等のオブジェクトで表示されることで、電子地図上から容易にリアルタイムや過去の情報を確認できることが望ましい。

実装方法(例) 検索機能による確認機能

検索条件部

地図表示部

啓発札取付け情報 位置検索

放置エリア

放置発見日時 ~

固有番号

▼1.放置発見

放置禁止区域

放置確認場所

撤去前写真

クリックしてオープン

① 検索条件部にて指定された条件で「検索」ボタンが押された場合、地図表示部に検索条件に合致する登録情報が表示される。

② 地図表示部の該当データをクリックすることで放置自転車の詳細情報が確認できる。